

# ようこそ寿老園へ

— 心はずむひとときのプレゼント —

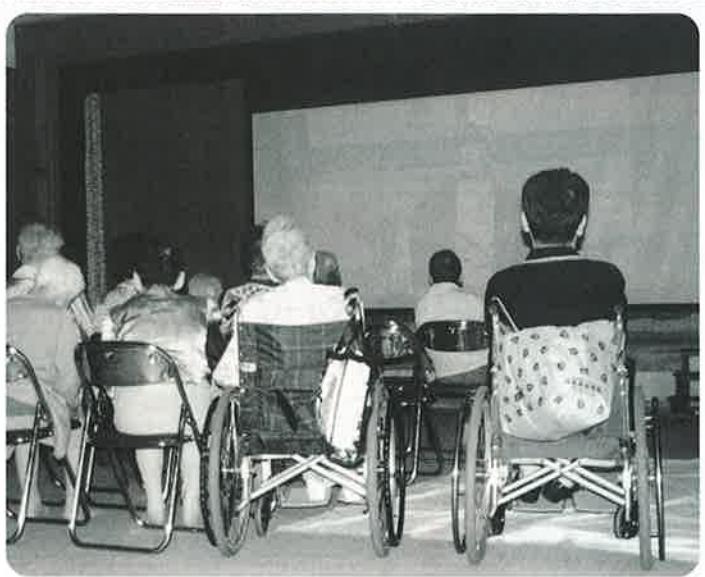


九月三十日、マツダ音楽同好会のみなさんが来園されました。ドラム、アコーディオン、ギター、バイオリン、サックスによる生演奏奏にのせて歌があり、間ではお年寄りさんも飛び入りで歌を歌われたり、お年寄りさんのリクエストによるなつかしい歌も流れ、想いが昔へとさかのぼる時を過ごされました。

皆さん、懐しい曲を聞くことができ嬉しかったという声や、マジックはどういう仕掛けになっていたのだろうかと首を傾げる姿もあり、とても満喫された様子でした。



十月度の午後のレクは、映写会を一週間日替りで四階集会室にて行ないました。いつもと違った午後のレクリエーション。大きなスクリーンを目の前に少し緊張気味。明りを消し暗闇に写し出される映画を見ながら昔し通つた映画館を思い出された方も…。上映中スクリーンに釘づけになる方もあるれば、昼食後の暗闇という事もありコツクリとうな垂れる方も中には…。上映後の“楽しかったよ”という言葉を頂戴しサービスシネマ館を後にしました。



## ともに生きる

2001年11月号  
第16号  
11月1日発行

発行所  
社会福祉法人  
寿老園  
老人ホーム  
広島市東区山根町38-23  
発行責任者 武村 浩司  
電話 (082)263-3841

1999年(平成11年)4月1日創刊

その他にも踊りやマジックなども披露され、マジックでは輪や鳩（もちろん本物！）などの演出を行なわれ、お年寄りさんが参加される場面もあり、不思議と驚きで目が丸くなるばかりでした。



# デイサービスへ ようこそ！その9

俳句の会が発足し丁度半年が経過しました。デイの俳句箱の中はいつも皆様の作品で一杯です。この度も貴重な時間の中で筆をはしらせ作つて頂いた作品の一部を紹介したいと思います。

## 短歌の部

- 生きている  
このよろこびを  
心豊かに  
抱きしめて  
一日暮れ行く
- 送り火に  
手を含わせつつ  
亡き父母の  
面影浮かぶ  
この年にして

山内 ツルコ

## 俳句の部

- 老犬と  
引きつ引かれつ  
汗の朝

佐渡 郁子

## 寿老園 の暮らし それぞれ



十月一日にお月見のおだんご作りをしました。ボランティアの駒井グエルプの皆さんと一緒に作っていただきました。寮母室の前の大引きお月様の下にススキと共にお供えをしました。またその日の昼食のメニューには、団子汁があり、「おいしい」と、とても満足した様子で召し上られ、秋の雰囲気を満喫されたようです。



特養で毎日、活き活きと生活されています。  
誰にも気軽に声をかけて下さいます。  
民謡クラブ、華道クラブにもすすんで  
参加されています。

又、ボランティアによるお化粧にもイソイソと出向かれます。  
お花があり、私達が、お部屋を訪ねても、四季折々の花が目を楽しませてくれます。女性らしい心づかいを感じられます。  
週二回の売店も楽しみのひとつです。  
自由に買い物ものをされる日が輝いてい

ます。  
私達職員も、こんなお年寄りのみなさんと共にいられることは本当によろこばしいことです。

「お星様、どうかお願ひです  
いつまでも二羽が一緒にいられますように」  
二羽のうさぎはそれから仲良く一緒に夜空を眺めています

星に願いを

作・絵 北條典幸(寮父)

## 心の小箱

あるところに二羽のうさぎがいました

二羽のうさぎは、いつでもどこでもいつしょです  
ある晩のことでした

その夜は月がとつても大きく輝いていました  
二羽のうさぎはお気に入り丘のてっぺんに登り、きれいな大きな月を眺めていました

しばらく眺めていると二羽のうさぎの目の前を流れ星が流れていきました  
力強く輝いています

二羽のうさぎはその流れ星に願いをかけました  
「お星様、どうかお願ひです  
いつまでも二羽が一緒にいられますように」  
二羽のうさぎはそれから仲良く一緒に夜空を眺めています

## 楽しかった交流会

十月十九日(金)秋晴れの中、半兵衛庭園にて家族介護者交流会を開催いたしました。

十三名の参加があり、昼食前の座談会では、皆さんから多くの貴重な意見をお聞きすることが出来ました。当日初めての方々も実際に家族を介護されているということで、話に大きな花が咲いていました。

昼食は、器にも季節感

が感じられ、目も口も大満足させていただきました。



庭園のもみじはまだ青々としていて残念でしたが、皆さんのビールでちょっとだけ紅らんぐ笑顔をたくさん見ることが出来とてもうれしく思つております。次回の参加もお待ちしております。



局長さんのご好意で、郵便局内にコーナーを設けていただきました。光郵便局は、一日、三〇〇人のご利用者があり、皆様も気軽に立ち寄られて広報紙を手にしてください。

**街角で  
こんにちは  
福祉の紹介コーナー開設**



光郵便局 三宅倫明局長さんより

「地域の福祉のために、少しでもお役に立てるれば幸いです。

少しでも多くの皆様にご利用いただければ幸いです。

## “作ってみよう”かんたん料理



### かんぴょうの卵とじ

#### 材料

- かんぴょう ..... 25g
- 玉ねぎ ..... 1玉
- ふ ..... 10g
- 桜えび ..... 10g
- 卵 ..... 2個
- 砂糖 ..... 大1杯
- ソーセージ ..... 20cc
- 水 ..... 200cc

#### 1 玉ねぎは角切りにし鍋で煮ます。

- ①もどしたかんぴょうを1cmに切ります。
- ②ふを水でもどします。
- ③④を鍋に入れ煮ます。



#### 2 砂糖としょうゆで味をととのえたら、桜えびを入れ、とき卵を流し入れます。



#### ひとくちメモ

**質** かんぴょうってどうやって使うのですか?

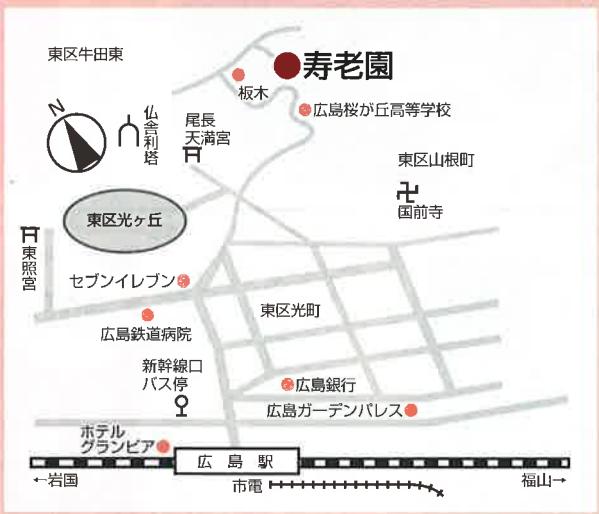
**答** かんぴょうをさっと水で洗い、塩でもみます。新しい水で塩を流し、更に水を替えて浸してから使います。

## 在宅介護支援センター

在宅の寝たきりや痴呆などのお年寄りとその家族のために、介護についての相談・福祉・保健サービスの紹介などを24時間体制で行なっています。

※支援センター専用電話  
082-261-4533(担当:岡原)

## 寿老園案内図



### JR鉄道

広島駅(新幹線口)下車徒歩20分

### 郊外線バス

広島駅下車徒歩25分

### 市内電車

広島駅下車徒歩25分

### 市内バス

広電府中線新幹線北口バス停下車徒歩20分

広電戸坂東淨線新幹線北口バス停下車徒歩20分

広島バス温品線新幹線北口バス停下車徒歩20分

広島バス寺分線新幹線北口バス停下車徒歩20分

人間一人では生きていけません。  
五感を使い、さまざまメッセージ  
を心で感じ取らなければいけません。  
語り合い、笑い合い、ぶつかり合い、そ  
の瞬間瞬間の声、表情、匂いなどを  
心で受けとることが、大事です。だ  
からこそ寿老園スタッフは、五感す  
べてを使って向き合う様、日々努力  
しています。

## 編集後記

## 知っておくと便利な 介護用品のご紹介

### ●入浴編 ~安全に入浴をするために~

毎日の入浴を楽しく安全にしてくれる便利な入浴用品を紹介します。

#### ①アルミ製入浴台 手すり付き

浴槽の踏み台、浴槽内のイスとして使います。手すり付きなので安定感に優れています。



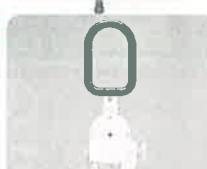
#### ②折りたたみシャワーチェア

折りたたみ型コンパクト自立イス。ソフトパット付きなので、お尻にとってもやさしく立ち上がりにも腰をかける時にも安心です。



#### ③浴槽手すり

浴槽の縁に固定して使う可動式の手すりです。洗い場側でも浴槽内でも両方使える便利グッズです。



#### ④すべり止めマット(フラット吸盤型)

浴槽内で身体のズレ落ち、転倒防止に!手軽に使える安全グッズです。



## 家族介護教室開催のご案内

### I 講議「おくすりの話」

講 師:ノムラ薬局薬剤師 野村 佑二 様

### II 質疑応答 介護でお困りのこと (サービス紹介など)

担 当:寿老園支援センタースタッフ一同

開催日時 平成13年11月15日(木)10:30~12:00

場 所 寿老園4階集会室  
(東区山根町38-23 ☎263-3841)

参加対象 在宅にて介護なさっている方  
(介護に興味をお持ちの方々等)

参 加 費 無料

※詳しくは寿老園までお問い合わせ下さい。

082-261-4533(担当:岡原)

